

下記以外のイベント情報は29ページをご覧ください

問い合わせ 歴史民俗資料館 ☎258-6655 <http://www.jade.dti.ne.jp/~miyoshir/>

歴史民俗資料館



イベント名	日時	定員	参加	申込締切	内容・備考
★土曜体験★ ためきの糸車を体験してみよう!	4月28日(土) 午前10時～12時	30人	200円	4月25日(水)	教科書に出てきた糸車。上手に回せるかな? みんなで体験してみよう!
【企画展】 武蔵野の雑木林と春の息吹 - 雑木林の成り立ちと生き物 -	3月24日(土)～ 5月20日(日)	-	無料	-	武蔵野の雑木林の成り立ち、雑木林が育んだ多様な生態を紹介。植物・昆虫の標本や剥製も展示します
【企画展イベント】 こぶしの里 自然観察会	4月15日(日) 10時～11時半	30人	200円	4月12日(水)	こぶしの里を歩きながら、山野草や植物について学芸員がご案内します。ぜひ皆さんで申し込みください。

※持ち物等の詳細は、申し込み時にお伝えします。

問い合わせ コピスみよし ☎259-3211 <http://www.miyoshi-culture.jp/coppice/>

コピスみよし

4/21
(土)

三浦一馬による
バンドネオン
特別レクチャー



【公演日】4月21日(土)開演14:00
【会場】コピスみよし ホール
【入場料】全席指定 500円
【セット券】「ピュア&パッション」と「バンドネオン特別レクチャー」のセット券です。※4月21日レクチャー開演までの販売になります。2,500円

4/22
(日)

いのちのもり
コンサート
～木のオカリナとハーブの演奏～



【公演日】4月22日(日) 開演10:00
【会場】三芳町役場ちかくの平地林
※雨天時はコピスみよし2階ミニホール
【参加費】中学生以上500円

5/20
(日)

ピュア&
パッション



【公演日時】5月20日(日)開演14:30
【会場】コピスみよし ホール
【入場料】全席指定 2,500円

問い合わせ 総合体育館 ☎258-0311 <http://www.miyoshi-culture.jp/arena/index.html>

総合体育館

バスケットボール教室
(4月から新設)



・月2回(土曜日)開催
・中学生クラスも新設
◎小学生クラス
17:30～19:30
◎中学生クラス
19:45～21:45
1回1,500円

日程(土曜日)
◆4月…14日、28日 ◆5月…12日、26日
◆6月…9日、23日 ◆7月…7日、21日
◆8月…4日、18日 ◆9月…15日、22日

4月27日(金)～5月6日(日)は
「指定管理2周年記念 フィットネス特別期間」

企画1. 利用時間無制限…通常、1日2時間までしか利用できませんが、この期間に限り利用時間が無制限に。
企画2. 託児サービス…利用中、お子様をお預かりします。(期間中の土日祝のみ。フィットネス利用者のみ。)
9:00～15:00の間で、1人1時間300円。前日までにご予約ください。(1日5名まで先着順。)
企画3. スポーツ川柳募集中…ただ今、スポーツやトレーニングに関する川柳を広く募集しています。応募いただいた作品は、期間中に利用者の皆様に投票していただき、上位の作品にはプレゼントも用意しています。
企画4. おためしレッスン…期間中、普段とは違った特別プログラムを予定しています。



教育トピックス 中学校で武道の学習が必修に

【問い合わせ】教育委員会学校教育課指導係 (内線523)

「楽しくて安全な武道の学習のために」

今年度より中学校で武道の学習が必修となります。武道は、我が国固有の文化であり、相手の動きに応じて、基本動作や基本となる技を身に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御したりして、勝敗を競い合う楽しさや喜びを味わうことのできる運動です。互いに相手を尊重し合うための武道独特の作法、所作をとおして、自分で自分を律する克己の心を学ぶこともできます。

町では、保健体育科担当教員が、強豪校として全国的に有名な淑徳大学女子柔道部の監督を講師として迎え、研修会を行いました。柔道の特性や魅力を失うことなく、安全に学習するためにはどうすればよいか。学ぶ姿は真剣そのものです。まず、理論を学んだ後、実技の研修を行いました。受け身の重要性が徹底的に強調されました。生徒にポイントを伝えるための効果的で具体的な言葉かけや、単調な繰り返し練習とならないように工夫が示されました。また、試合形式の練習では、使用する技を指定するなどして、柔道の攻防を楽しみながらも、極力不測の事故を防ぐ方法が示されました。「柔道場での作法や柔道着のたみ方の指導まで含め、安全に配慮した指導の中で、柔道の魅力は



▲受け身の重要性を研修で徹底的に強調

平成24年度三芳町中学生海外派遣事業を実施します。
参加希望者は、中学校を通して申し込んでください。

派遣期間 7月29日(日)～8月3日(金) 4泊6日
派遣先 マレーシア国クアラルンプール市周辺
派遣人数 15名
費用 個人負担金6万円(パスポートに係る費用を除く)
応募資格 三芳町立中学校に在籍する2・3年生の生徒
応募期間 4月16日(月)～5月2日(水)

十分に伝えることができる。」と、講師の先生が力強く話していました。



みよし歴史探訪 文化財を訪ねて

【問い合わせ】文化財保護課文化財保護係 ☎258-6655

第13回 ～ちくま竹間神社～

竹間沢の鎮守である竹間神社は、江戸時代「三十番神社」と呼ばれていました。江戸時代の地誌『新編武蔵風土記稿』(一八三〇年成立)にも「三十番神社 村内の鎮守とす」と記されています。三十番神とは、神仏習合の信仰で、毎日交替で国家や国民を守護するとされた三十柱の神々です。伝教大師最澄により比叡山に祀られたのが最初とされ、中世以降は特に日蓮宗において法華経守護の神とされ、祀られることが多くなりました。竹間神社には、竹間沢の名主を務めていた池上家の祖先喜平が、村の鎮守とするために池上本門寺の日照和尚を招いて三十番神を勧請したという伝承もあります。明治時代になると、政府が神仏習合の習慣を禁止し、神社と寺院をはっきり区別させるための神仏分離令を出したため、法華経の守護神とされる三十番神を祭神として維持することが難しくなりました。そこで竹間沢の「三十番神社」は「八意思兼命」を祭神とすることとし、村社「竹間神社」に改められました。「八意思兼命」の「八意」とは多くの知恵、「思」は思慮、「兼」は兼ね備えるの意味で、「多く知恵と注意深く心を働かせて考えることを兼ね備



竹間沢の鎮守、竹間神社。例祭が4月と10月に行われる。

えた神」の意であり、思想や思考、知恵を神格化したものと考えられています。

本殿と拝殿は明治五年(一八七二)から三年をかけて新築されましたが、昭和五二年(一九七七)に焼失してしまいました。現在の社殿は、昭和五五年に再建されたものです。境内には、末社として八雲神社(天王社)、天満宮、金比羅大権現、榛名満行大権現、根本山神社が祀られています。

竹間神社の例祭は四月と十月に行われ、四月二十六日の祭礼は、「春祈禱」として、神楽の巫女舞やお囃子の奉納が行われます。十月九日の祭礼は「お日待ち」といい、宵宮に囃子が奉納されます。